医療法人社団 こころとからだの 医療法人社団

元氣プラザこころとからだの元氣プラザ

健診システム・電子カルテ・部門システムのデータの統合を希望 ワンストップな医療サービスの提供を目的として統合管理システム STELLAR を導入



総合受

こころとからだの元氣プラザは、2020年4月の飯田橋から神保町への施設移転を機に医療情報システムの全面更改を実施しました。当院は人間ドック・健康診断に加え、外来診療を併設し、健康診断や人間ドックの結果から経過観察、精密検査、治療などの指示を受けた方のフォローアップ体制を整えています。

しかし、システム更改前は健診システム・電子カルテ・部門システムがバラバラに管理をされていたため、人間ドック・健康診断の受診結果を、システムを介して外来診療事業にシームレスに共有することができませんでした。この状況を解決し、人間ドック・健康診断から外来診療までのワンストップな医療サービスを提供する目的で、統合ビューア製品の導入を決定しました。

導入システム DICOM 画像管理システム Nazca RIS システム NazcaRIS お療情報統合システム STELLAR ドキュメント作成&管理システム SophiaReport 病理システム Castor

健診施設での実績が豊富で 部門システム機能の対応範囲が広い STELLAR を選定

統合ビューア製品は医療情報システムベンダからいくつかの製品が提供されていますが、当院では健診施設での導入実績が豊富なSTELLARへの評価が高く、製品選定の決め手となりました。医用画像管理システム・レポーティングシステム・スキャンシステム・病理検体受付システムなど、STELLAR 1製品のプラットフォーム上で当院に必要な部門システム機能を全てまかなうことができた点は、開発コストの抑制につながり大きな魅力でした。

部門システムをそれぞれ個別製品で用意することで生じる操作感の 違いなどは、特に感じることなく運用ができています。

□ 導入効果 ------日々大量の検査を抱える ■ 健診施設ならではの課題を解消

当初の導入目的であった各医療情報システムのデータ統合は非常に効果的でした。受診者様・患者様の情報を STELLAR の統合ビューア 画面で時系列別に確認できるようになったことで、法人としてワンストップな医療サービスを提供できる体制を構築できました。

他にも、STELLAR のオーダー覧画面では、健診システム・電子カルテから受けたオーダ情報に紐づいて、各検査及びレポート記載の進捗状況を把握したり、判定医師の割り振りを行うことが可能です。日々大量の検査を抱える健診現場での、業務効率化に貢献しています。

スキャンシステムも当院で有効に使われている機能のひとつで、人間ドック・健康診断受診者様向けの結果報告書類や、外来患者様の保険証・同意書などを STELLAR へ取り込み、個人 ID に対応させて管理しています。スキャン紙面に QR コードを付与することで一括取込と個人 ID への自動紐づけができるため、事務負荷が軽く、ペーパレス化の推進にも大きく役立っています。



採血エリア

導入前の課題 Refore

- ■システムを介しての シームレスなデータの共有化
- ■全てがワンストップな 医療サービスの提供



- ■システムの導入で 各医療データを一元管理
- ■事務負荷が軽くなり ペーパレス化も推進



こころとからだの元氣プラザ:システム導入時期 / Apr 2020



こころとからだの元氣ブラザは、人間ドック・健康診断を通して、みなさまの「ごごろとからだ」の健康に貢献することを理念としています。受診フロアは女性エリアと男性エリアに分かれ、女性のみなさまにも安心して受診して頂けるよう配慮をしています。 併設する外来診療部門では、ドック・健診後の再検査や精密検査をお受けになることができ、必要な場合は都内近郊の高度医療機関と連携します。

外来診療にも力を入れており、一般内科診療および各専門医の診療をお受けになれます。 その他、海外に行かれる方のトラベルクリニック、事業所への産業医派遣、メンタルヘル スにも対応しています。お気軽にご利用ください。

所在地:東京都干代田区神田神保町 1-105 神保町三井ビルディング 1 階・2 階 診療科:人間ドック・健康診断・婦人健診・巡回健診

> 外来診療(内科、婦人科、乳腺外科・精神科・泌尿器科等) 産業保健・メンタルヘルスなど

今後の方針

STELLAR は設定項目も非常に多く、施設や部門・ユーザに合わせた多様なカスタマイズが可能な製品です。導入からしばらく経った現在でも、その豊富な設定の中から最適な活用方法を見出せていない感覚があり、日々利用する中で工夫を重ねながら当院に最もフィットする STELLAR の運用を模索していきたいと考えています。

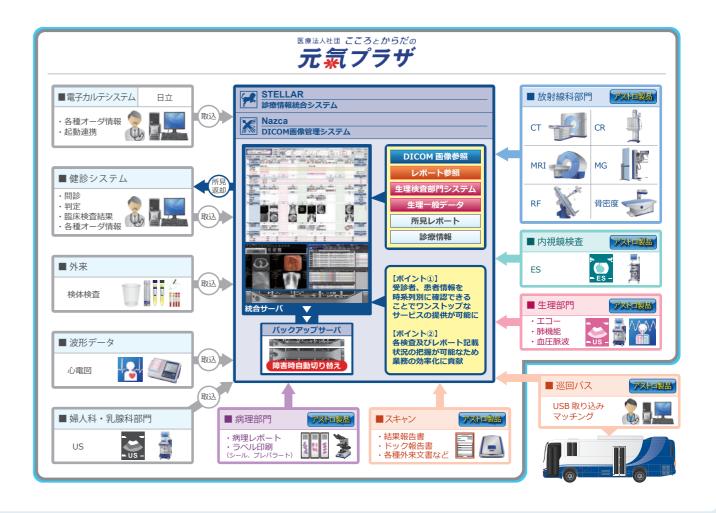
多

今後の期待・要望

健診施設では、日々大量の検査レポートを作成していますが、レポートを連続で記載する際のレスポンスが運用に支障をきたしています。 これまで紙でレポートを記載していた運用と比較すると、作業時間 自体は長くなってしまっています。 優れた製品コンセプトはそのままに、ユーザビリティの向上を期待しています。



システム構成図



68 導入事例 こころとからだの元氣プラザ 69